

当別町立西当別小学校 学校だより
令和5年1月31日 第11号

ときめく

【学校教育目標】

心ゆさぶる感性 のびのび語り合う子
学び求める知性 ぐんぐん学び合う子
生き方磨く個性 もりもりきたえ合う子

今こそ「早寝、早起き、朝ごはん」運動を！
家庭学習時間 学年×10分+10分

☎ 0133-26-2170 学校HP <http://portal.town.tobetsu.hokkaido.jp/school/nishitobetsu-el/>

「社会で自立して生きていくために必要な力を！」

校長 八木橋 桂二

新しい年を迎えました。昨年は、本校の様々な教育活動にご理解とご支援、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。早いもので1月が終わろうとしております。大寒を過ぎよいよ寒さが厳しくなるこの時期、春の訪れが一層待ち遠しくなります。

■ 学習内容の確実な定着を！ 現学年の学習内容は、現学年のうちに！

さて、冬休み明けの後期後半は、3月の修了式まで47日間です。6年生は卒業式まで44日間となります。この間、学校では学習のまとめや学習内容の確実な定着、そして次の学年に向けた様々な準備など、短い期間ではありますが大変重要な時期になります。冬休み明け朝会で、子どもたちには、一日一日、目的意識をもって大切に過ごしてほしいと話しました。これからの学習にもしっかりと取り組み、現学年で身に付ける学習内容は今年度のうちに確実に定着させていきたいと思っておりますので、ご家庭での見守りや励ましをよろしくお願いいたします。

■ 『心構え』『身構え』『もの構え』を！ どんな活動や仕事にも！

また、子どもたちが学習を行う上で「心構え」「身構え」「もの構え」が大切であると言われる。「心構え」とは、「目標をもって意欲的に学習しようという気持ちもつこと」です。「身構え」とは、「背筋を伸ばし、正しい姿勢で学習すること」や「健康に毎日の生活を送ること」です。そして、「もの構え」は、「宿題を含めて学習に必要なものを整えておくこと」です。この『3構え』は、学習だけでなくどんな活動や仕事をするときも大事なことであり、私たち大人の世界にも通じるものがあります。

後期後半の残された期間、学校では次の学年に向けた『心構え』『身構え』『もの構え』ができるように、子どもたちにしっかりと指導していきたいと考えております。

■ 十分な健康管理を！ ～ コロナやインフルエンザの予防を！

昨年は、新型コロナウイルス感染症により学級閉鎖を実施した学年がありましたが、これからの時期は、さらにインフルエンザの流行も心配されます。子どもたちには、健康や安全に十分に留意して、残された後期後半の学校生活を楽しく元気に過ごしてほしいと思っております。

学校と家庭、地域がさらに連携、協力を深めながら、子どもたちを次の学年に、そして中学校にしっかりと繋げていきたいと考えております。何か心配なことなどありましたら遠慮なく学校までご相談ください。今後とも保護者、地域の皆様のご支援とご協力をお願い致します。

登下校時の自家用車での送迎には、十分ご注意ください！

冬期間になり、天候が悪い日や荷物が多い日など、自家用車で送り迎えをする日もあることと思います。登校時は、校門に入る児童が込み合う時間帯ですので、校地内への出入り際には、児童との接触事故に十分ご注意ください。さらに、吹雪などの際には、子どもたちは下を向いて歩いており、左右の確認や車への注意が不十分場合があります。重ねて注意いただきますようお願いいたします。

小中一貫の取り組みについて

2月2日(木)に6年生の新入生説明会③が保護者向けに行われます。

11月と12月には、すでに子どもたち向けに説明会が行われたところですが、これが最後の説明会となります。11月に行われた説明会では西当別中学校の校長先生が、12月には教頭先生と生徒指導の先生が来校し、中学校の学習や生活について説明してくださいました。

これは小中一貫教育の取組の一つとなります。その他にも、部活動体験や中学校登校体験、授業体験などがすでに実施されています。特に今年度は、体育専科の加配教員が入り、すべての学年の体育の授業で中学校教員が来校し、授業を行っているところです。

この取り組みは、中学校進学に向けて、学習や部活動への興味・関心を高めることや進学への不安を取り除き、中1ギャップを軽減しようとするものです。

小学校と中学校では勉強の仕方や生活の仕方などが大きく変わります。そのギャップについていけず、不安が強くなってしまい、登校できなくなったり、学校生活に気持ちが入らなくなったりすることを「中一ギャップ」と言います。その不安を少しでも取り除き、子どもたちが中学校でものびのびと学習や生活に取り組めるよう、今後も進めてまいります。



2月の行事

日	曜	行 事
1	水	会議日
2	木	6年新入生説明会③ 3年スキー学習(2)
3	金	短縮5時間授業
4	土	
5	日	
6	月	5年スキー学習(2)
7	火	
8	水	会議日
9	木	
10	金	児童委員会(5)
11	土	建国記念日
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	会議日
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	小中交流会② *6校時目は45分授業
22	水	会議日
23	木	天皇誕生日
24	金	児童委員会(6) 6年セレクト給食
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	西小タイム(4)*感謝の会 参観日(3・4年、たんぼぼ)

参観日のお知らせ

2月の末から3月の初めにかけて今年度最後の参観日が予定されています。ぜひご来校ください。

2月28日(火) 3・4年(たんぼぼ学級)
3月 2日(木) 1・2年
3月 3日(金) 5・6年

【当日の日程】

13:30~14:15 授業参観
14:15~14:30 帰りの会后、下校
14:30~15:00 学級懇談

◆◆◆◆◆ 学校の様子から ◆◆◆◆◆

今年もスキー学習がはじまりました。1・2年生はグラウンドのスキー山で、3～6年生は石狩平原スキー場で学習を行います。3年生はグラウンドで練習してからスキー場で学習をします。

スキー学習は、「スキーの楽しさを通して、冬期間の生活をより豊かにする」「スキー場の規則やマナーを守る態度を養い、集団行動を実践する」「スキー技術の向上と冬期間の体力の増進を図る」ことが目標です。

北海道の子どもたちは冬になると運動量が大きく減ることが、全国体力・運動能力調査で出ており、北海道教育の課題の一つとなっています。西当別小学校の子どもたちも例外ではありません。雪は事故や災害を起こすこともあり大変なものであると同時に、雪がなくてはできないスポーツやイベントを楽しめたり、豊かな水資源になったりします。雪に恵まれた北海道ならではのウィンタースポーツやイベントをぜひ楽しみながら、寒さに負けない体づくりをしたり、できないことにどんどんチャレンジしたりして北海道の冬を楽しんでもらいたいと思っています。

今年は雪が少ないと思っていましたが、しっかりと雪が降りました。雪が少ないときにスキー山を作ってくださった新森工業株式会社様には、本当に感謝しています。ありがとうございました。

この恵まれた環境の中で、子どもたちの体力の向上をはかりながら、冬の北海道を楽しめるよう指導をしていきたいと思っています。



新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行の対応について

冬休みが明けて、新型コロナウイルス感染症の北海道の感染者が少しずつ落ち着き始めてきましたが、季節性インフルエンザが流行り始めています。発熱がきっかけとなると、どちらに罹患したのかわからず、対応に困るのではないかと思います。

学校では、北海道教育委員会の通知に従い、以下のように対応しております。紹介いたしますので、ご家庭でも参考にさせていただけると幸いです。



- 同居家族が季節性インフルエンザに罹患し、**その者が新型コロナウイルス感染症の検査を受けているかどうか**による。

新型コロナウイルス感染症検査		児童生徒の取り扱い	
(1)	陰性	出席が可能	登校可能
(2)	受けていない	同居家族に体調不良者がいると同義	出席停止
(3)	陽性	濃厚接触者	出席停止

2022保護者アンケート結果

★回答いただいた保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。今後の学校教育を進めるにあたり、参考にさせていただきます。

No	大項目	評価項目 ※A（十分達成）・B（おおむね達成）・C（不十分）・D（全く達成されていない）	保護者	児童
			A・Bの回答割合%	
1	小中一貫教育の推進	学校は、小中一貫教育や体験的な学習の充実など、特色あるプログラムに取り組んでいる。（中学校登校、部活動体験、中学校教諭による授業など）	91.1	100
2		学校は、とうべつ未来学を中心に、地域の良さを実感するための学習に取り組んだり、自主性や社会性を培う活動に取り組んだりしている。（総合的な学習の時間）	87.9	98
3		学校は、開かれた学校づくりを目指し、家庭や地域に学校だよりやホームページ、学年・学級だよりや懇談などで、教育活動を分かりやすく伝えている。	93.7	
4	確かな学びづくり	学校は、『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けて、話し合いの場面を設定したり、お互いに認めあう雰囲気づくりをしながら授業改善に取り組んでいる。	92.5	96
5		学校は、皆がわかる、楽しい授業づくりに取り組んでいる。	91.2	97
6		学校は、保護者や地域と協力体制のもと、地域の特色を生かした教育活動に取り組んでいる。（米づくりの学習、大豆づくりの学習、スウェーデン交流センター訪問など）	95.9	
7	豊かな心づくり	学校は、児童に思いやりや規範意識を育てるために、体験活動の充実と道徳教育の充実に取り組んでいる。	90.3	96
8		学校は、読書活動を推進と、図書館の環境整備に取り組んでいる。	95.3	79
9		学校は、あいさつの指導を中心に、児童の豊かな心の育成に取り組んでいる。	96.9	94
10		学校は、問題行動やいじめ・不登校に関して、保護者と連携を図り、早期発見・早期解決に向けて積極的に取り組んでいる。	86.7	81
11	健やかな体づくり	学校は、運動や体を動かす遊びができる時間と場をつくり、外遊びや体育館遊び、縄跳びを中心に、児童の体力向上に取り組んでいる。	95.9	82
12		学校は、児童が自分の健康を考えて、好き嫌いなく食べたり、規則正しい生活ができたりするよう、食育や生活習慣の定着に向けた健康安全活動に取り組んでいる。	94.0	87
13		学校は、児童が安全に気を付けて行動できるよう、避難訓練や各種安全指導を積極的に行っている。	99.2	97
14	特別支援教育の充実	学校は、学校生活や学習に困っている児童に対し、担任や関係職員が連携し、学校全体で支援することに努めている。	90.1	

15	お子さんの、ご家庭の様子について教えてください。 お子さんは1日にどのくらいの時間、ゲームをしたり、動画を見たりしていますか。
----	--

少しだけ（30分まで）	まあまあ（1時間くらい）	けっこう（2時間くらい）	かなり（3時間をこえる）	ゲームをしたり、動画を見たりはしない
18.7%	44.0%	25.4%	11.2%	0.7%

*なお、いただいたご意見の回答につきましては、別紙にて用意してございますので、そちらをご覧ください。